

秋田県立大学・読売新聞秋田支局共催

県大・読売講座

～県大20年の研究力で秋田の未来を読む～

YouTubeにてライブ配信

各回

13:30・15:00

第1回 アフターコロナを生き抜くためのデータ駆動型社会

2021 **2/20 SAT** システム科学技術学部 経営システム工学科 准教授
鈴木 一哉 (通信・ネットワーク工学)

申込締切
2/10 WED

新型コロナウイルスは、我々の生活様式、働き方を一変させました。感染拡大が収まっても、以前とは異なる社会になっていると考えられます。この社会変革にとって重要なのはデータの活用です。それも、これまでのWeb閲覧履歴やSNSといったサイバー空間上のデータだけではなく、実世界のデータが重要になります。本講座では、データ駆動型社会実現に向けた世界各地での取り組み事例を紹介します。さらに、我々個人がデータ駆動型社会の主役となるにはどうすればよいかを考えます。

第2回 生き物の機能を利用したモノづくり

～秋田で生まれ育った女の子が母校で研究者になって～

2021 **2/27 SAT** 生物資源科学部 生物生産科学科 助教
川上 寛子 (植物工学)

申込締切
2/17 WED

人は健康や美容などを目的に、植物や菌類などの生き物が作り出す"有用物質"を日頃から利用しています。私は、そのような生き物由来の細胞や組織を"培養"して、効率的に有用物質を生産するための研究をしており、生薬の原料となる薬用植物や、菌類と藻類の共生生物である地衣類というユニークな生き物にも注目しています。本講座では、薬用植物や地衣類の組織培養手法による有用物質生産に関する研究成果について、母校の秋田県立大学での学生生活も振り返りながら、お話しします。同じ故郷で学ぶ皆さんが、なぜ学ぶのか、どう学びたいのかを考えるキッカケの一助になれば嬉しいです。

第3回 ブラックホールからタイムマシンまで

～アインシュタインの一般相対論～

2021 **3/6 SAT** 総合科学教育研究センター 准教授
宮本 雲平 (理論物理学)

申込締切
2/24 WED

1915年アインシュタインは「重力とは時間・空間の歪みである」とする一般相対論を発表し、世界の物理学者たちを仰天させました。それから100年以上の時を経た現在、その正しさは次々と確かめられ、ノーベル賞ラッシュが起こっています。本講座では、相対論はどんな理論なのか、アインシュタインはどうやって着想を得たのか、相対論はどこへ向かうのか、最先端の研究成果を交えて解説します。「宇宙の果てはどうなってるの?」「タイムマシンで過去に行けるの?」「ブラックホールに入れば別の宇宙に行けるの?」沢山の質問をお待ちしています!

申込方法 — 受講無料(各回定員100名様) —

本学HP (<https://www.akita-pu.ac.jp/>)

または右記QRコードの専用申し込みフォームよりお申し込みください。

- お申し込みいただいた方には、開催日の5日前を目処に、受講用のYouTubeアドレス等、受講に必要な情報をメールにてお知らせします。
- 特定の回のみのお申し込みも可能です。

申込締切

上記のとおり、各回で申込締切日が異なります。ご注意ください。

- 申込締切前であれば、まとめてのお申し込みも可能です。

お問い合わせ

秋田県立大学 秋田キャンパス企画チーム TEL 018-872-1522

〒010-0195 秋田県秋田市下新城中野街道端西 241-438

【個人情報の取扱いについて】

申込みの際にご記入いただいた個人情報は、公開講座・公開講演会開催の案内など本学からの情報提供以外の目的で使用することはありません。

